

平成26年3月期 決算説明資料

株式会社東葛ホールディングス
JASDAQ 2754
2014年6月6日



ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

グループネットワーク

株式会社 **ホンダカーズ東葛**
<http://www.hondacars-tokatsu.jp/>



① 北小金店
 〒270-0013
 松戸市小金きよしヶ丘3-21-1
 047-345-1151



② 柏16号店
 〒277-0005
 柏市柏1308-13
 04-7164-8811



③ 五香店
 〒270-2218
 松戸市五香西1-12-16
 047-386-6141



④ 千葉ニュータウン西店
 〒270-1436
 白井市七次台3-18-3
 047-491-8800



⑤ 鎌ヶ谷店
 〒273-0105
 鎌ヶ谷市鎌ヶ谷9-7-70
 047-441-7555



⑥ 南柏店
 〒277-0856
 柏市新富町1-7-1
 04-7143-4151



⑦ 流山店
 〒270-0176
 流山市加5-1727
 04-7150-1011



⑧ 松戸東店
 〒270-2224
 松戸市大橋394-15
 047-361-5011



⑨ 我孫子6号店
 〒270-1168
 我孫子市根戸993-20
 04-7181-8855

株式会社 **ティーエスシー**
<http://www.tsc-auto.co.jp/>



⑩ オートテラス松戸
 〒270-0027
 松戸市二ツ木531
 047-343-4107



⑪ オートテラス我孫子
 〒270-1168
 我孫子市根戸993-2
 04-7181-8220



⑫ 千葉流山インター店
 〒270-0175
 流山市三輪野山2-1-33
 04-7178-6333

株式会社 **東葛プランニング**
<http://hoken.lifesalon.jp/>



⑬ LifeSalon 柏南口店
 〒277-0852
 柏市旭町1-6-1 サザンテナ柏1F
 04-7140-2400



⑭ LifeSalon 新松戸店
 〒270-0034
 松戸市新松戸3-18-3 トモビル1F
 047-330-5400



⑮ LifeSalon カインズホーム佐倉店
 〒285-0818 佐倉市寺崎特定土地区画整理
 事業地内 3街区1画地 カインズホーム佐倉店内
 043-485-1011

Contents

■企業概要

■国内自動車販売の現状

■平成26年3月期決算について

■平成27年3月期事業展開及び業績予想

企業概要

- **社名** : 株式会社東葛ホールディングス
 - **設立** : 昭和44年1月
 - **資本金** : 210.3百万円
 - **従業員数** : 128人（連結）
 - **事業内容** : 1. 自動車販売関連事業を中心とした4つの柱
 - ① 新車販売
 - ② 中古車販売
 - ③ サービス（点検整備等）
 - ④ その他（自動車ローン、自動車保険）2. 生命保険・損害保険代理店業関連事業
 - **連結子会社** : 株式会社ホンダカーズ東葛
株式会社ティーエスシー
株式会社東葛プランニング
- （平成26年3月末現在）



東葛ホールディングス

■ 国内新車販売の現状



N-WGN Custom G-Aパッケージ(FF) ボディカラーはプレミアムゴールドパール・パール

ご注意: この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

販売台数の現状

■平成25年4月～26年3月の国内新車販売台数

単位:台

	平成24年4月 ～平成25年3月	平成25年4月 ～平成26年3月	対前年比
四輪総合計	5,210,290	5,692,162	109.2%
登録車	3,237,690	3,430,328	105.9%
届出車	1,972,600	2,261,834	114.7%
Honda合計	716,797	848,379	118.4%
登録車	354,453	414,034	116.8%
届出車	362,344	434,345	119.9%
当社合計	2,156	2,477	114.9%
登録車	1,370	1,543	112.6%
届出車	786	934	118.8%

出典：日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会、本田技研工業株式会社広報発表等

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

販売台数の現状

■平成25年4月～26年3月の新車登録台数TOP10

<普通車>

	通称名	メーカー	台数	対比
1	アクア	トヨタ	259,686	91.9%
2	プリウス	トヨタ	251,915	89.7%
3	フィット	ホンダ	217,100	127.6%
4	ノート	日産	135,162	117.0%
5	カローラ	トヨタ	117,255	145.5%
6	セレナ	日産	95,716	99.8%
7	ヴィッツ	トヨタ	86,814	93.0%
8	クラウン	トヨタ	74,370	162.2%
9	インプレッサ	スバル	62,524	115.2%
10	フリード	ホンダ	60,849	70.7%

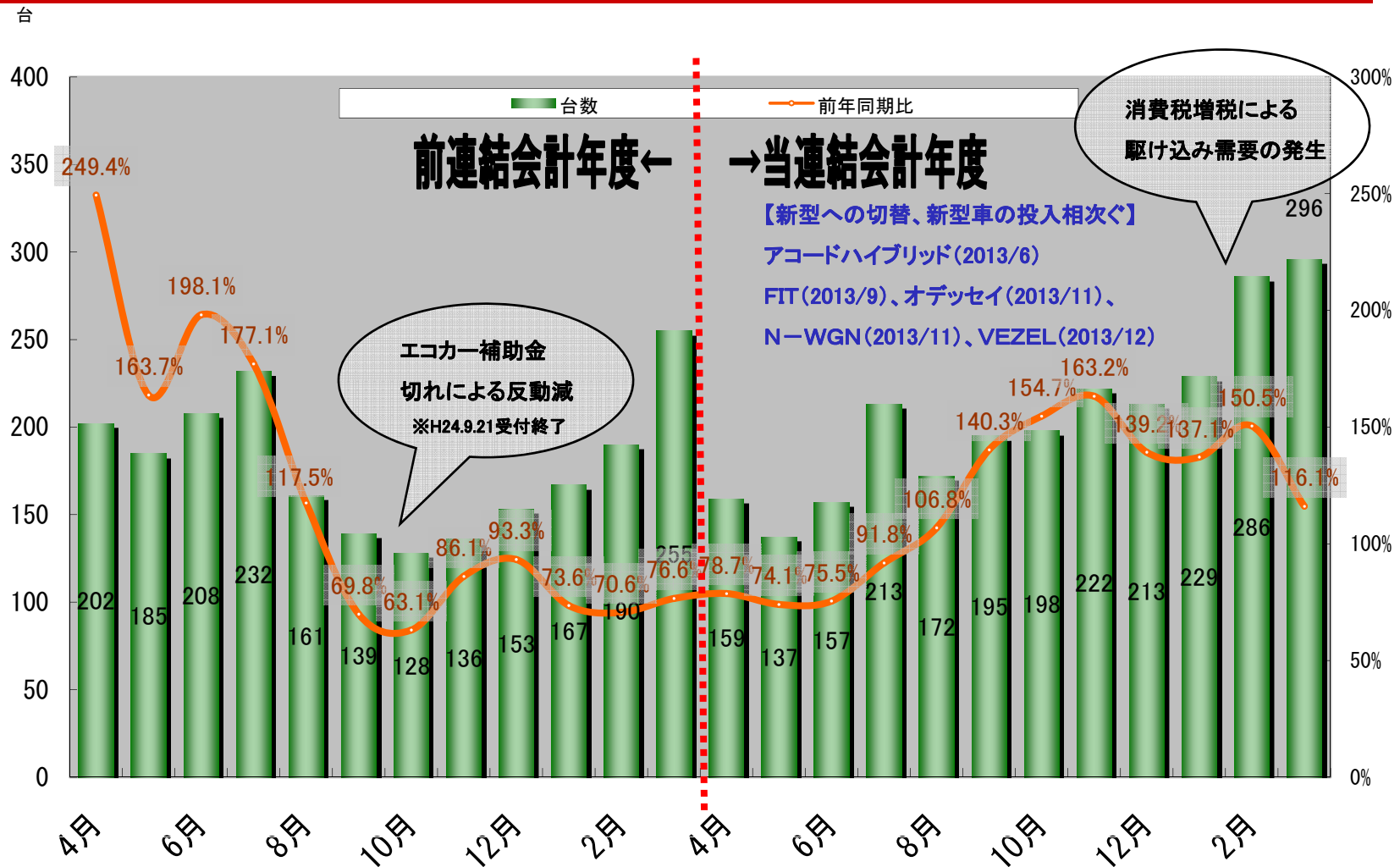
<軽自動車>

	通称名	メーカー	台数	対比
1	N-BOX	ホンダ	225,900	95.6%
2	ムーヴ	ダイハツ	193,670	120.7%
3	タント	ダイハツ	180,588	110.9%
4	ワゴンR	スズキ	180,029	90.4%
5	ミラ	ダイハツ	164,027	86.1%
6	デイズ	日産	139,810	-%
7	スペーシア	スズキ	138,469	1911.2%
8	アルト	スズキ	109,198	100.3%
9	N-ONE	ホンダ	82,791	149.7%
10	N-WGN	ホンダ	72,548	-%

出典：日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

当社における月別登録台数の推移



ご注意： この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

■ 平成26年3月期決算について



ヴェゼル X(1.5L/FF) ボディカラーはモルフォブルー・パール

ご注意: この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

決算ハイライト（連結）

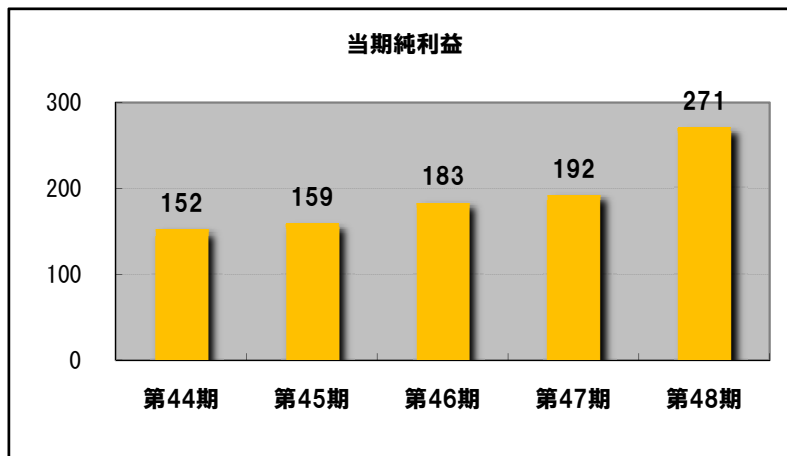
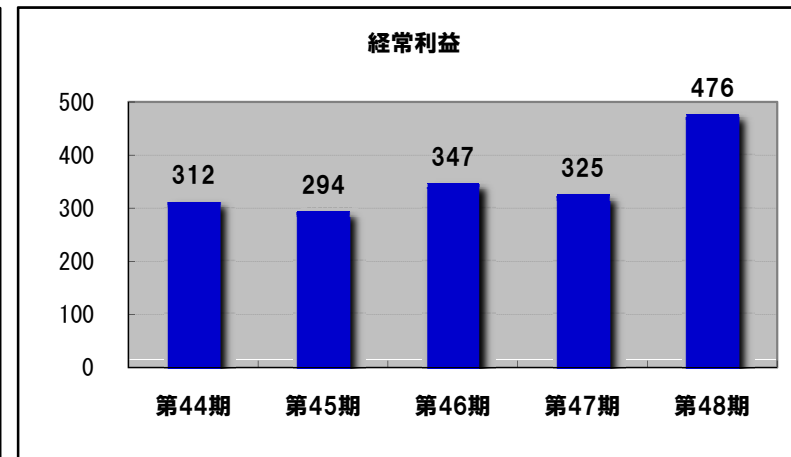
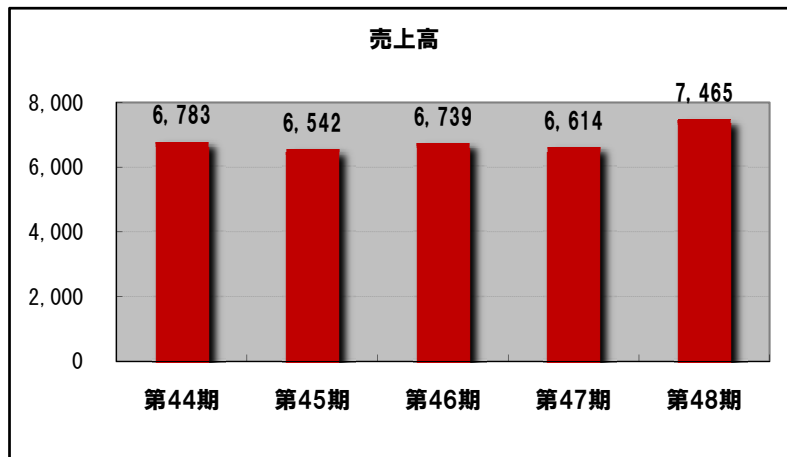
単位：百万円

	平成25年3月期	平成26年3月期	前期比
売上高	6,614	7,465	112.9%
営業利益	340	479	140.7%
経常利益	325	476	146.2%
当期純利益	192	271	140.6%
総資産	6,875	7,108	—
純資産	2,855	3,082	—
1株当当期純利益（円）	39.93	56.16	—
1株当純資産（円）	589.98	636.14	—
1株当配当金（円）	10	（予定）10	—
自己資本比率	41.4%	43.2	—
売上高営業利益率	5.2%	6.4%	—

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

決算ハイライト（連結）

単位：百万円



オデッセイ ABSOLUTE (FF/8人乗り) ボディカラーはプレミアムヴィーナスブラック・パール

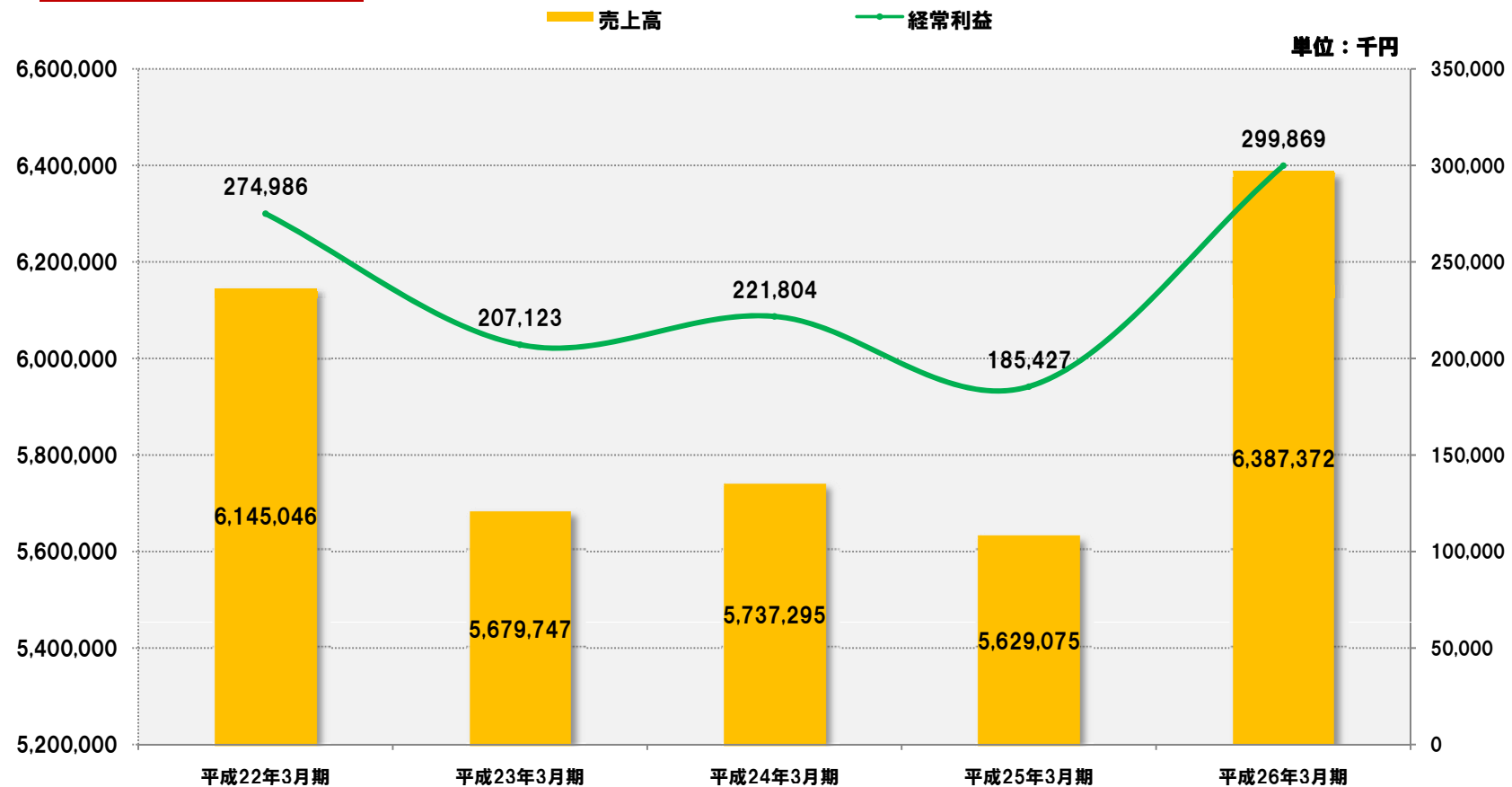
ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

重要な子会社の 直近5事業年度の損益の推移



東葛ホールディングス

ホンダカーズ東葛



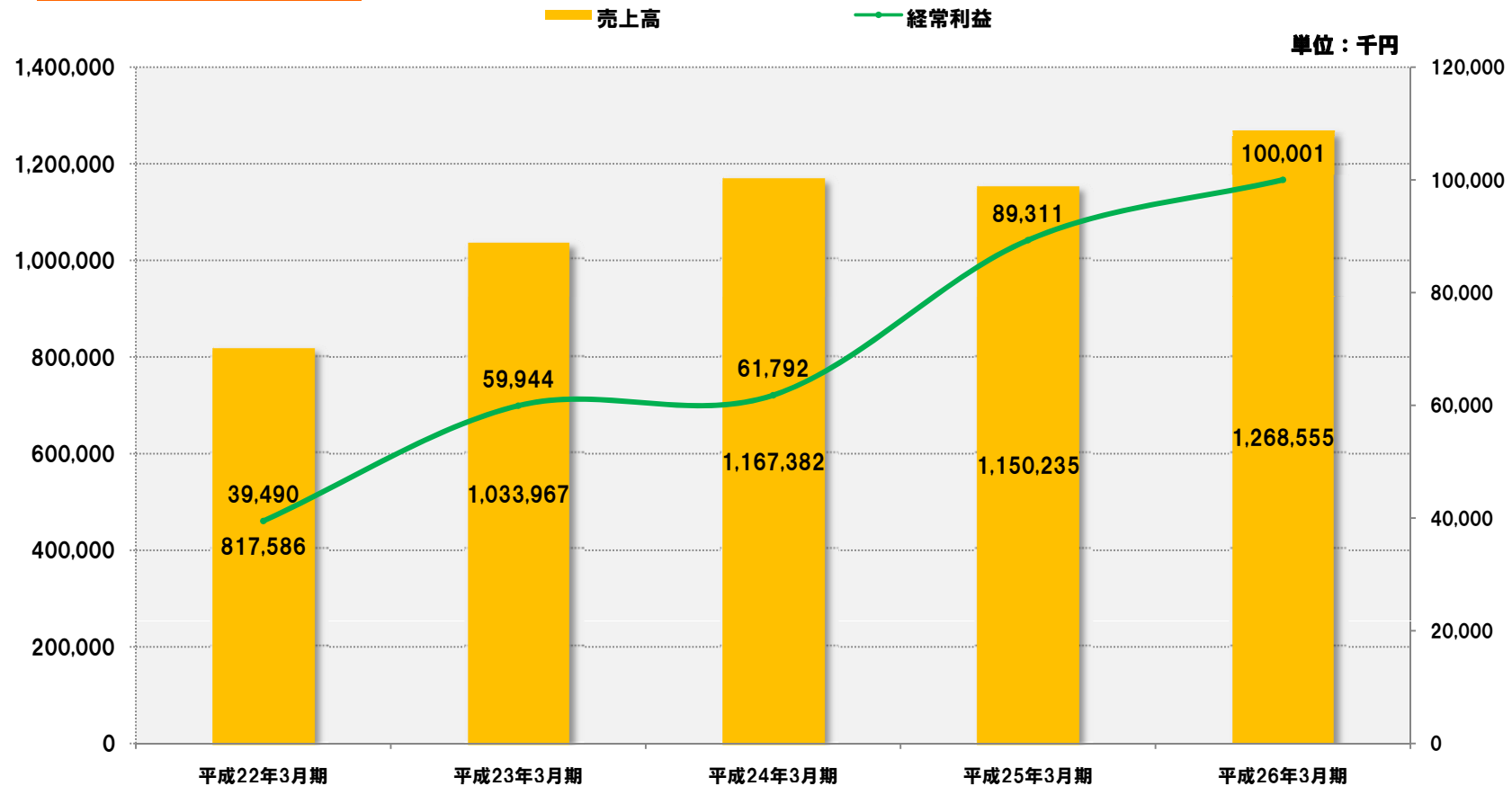
ご注意： この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

重要な子会社の 直近5事業年度の損益の推移



東葛ホールディングス

ティーエスシー



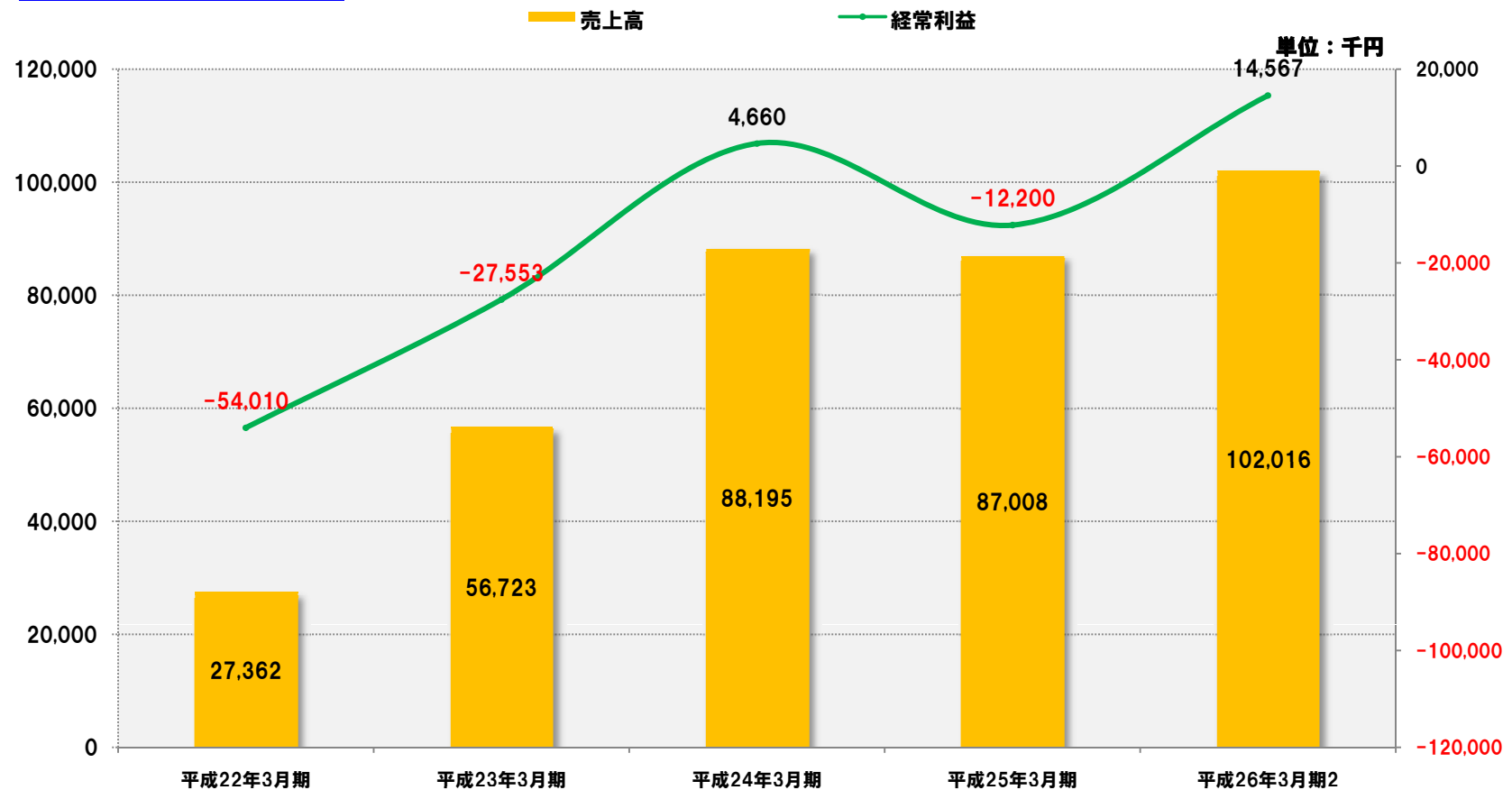
ご注意： この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

重要な子会社の 直近5事業年度の損益の推移



東葛ホールディングス

東葛プランニング



ご注意： この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

貸借対照表（連結）

単位：千円

	平成25年3月期	平成26年3月期
資産の部		
流動資産	4,042,327	4,241,172
固定資産	2,832,713	2,867,069
繰延資産	-	-
資産合計	6,875,041	7,108,242
負債の部		
流動負債	3,471,030	3,544,306
固定負債	548,605	481,668
負債合計	4,019,636	4,025,974
純資産の部		
株主資本	2,849,167	3,072,093
新株予約権	6,238	10,174
純資産合計	2,855,405	3,082,267
負債・純資産合計	6,875,041	7,108,242

ご注意： この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

損益計算書（連結）

単位：千円

	平成25年3月期	平成26年3月期
売上高	6,614,217	7,465,717
売上原価	5,008,952	5,703,351
売上総利益	1,605,265	1,762,366
販売費及び一般管理費	1,264,440	1,282,973
営業利益	340,825	479,392
営業外収益	12,244	16,535
営業外費用	27,393	19,628
経常利益	325,676	476,300
特別利益	-	1,509
特別損失	5,407	22,566
税金等調整前当期純利益	320,269	455,243
法人税等	127,412	184,025
当期純利益	192,857	271,217

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

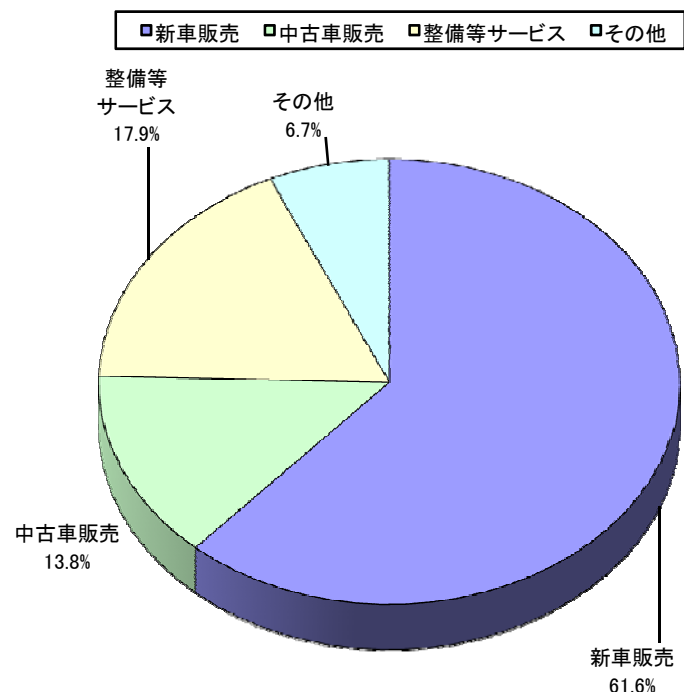
平成26年3月期決算



東葛ホールディングス

部門別業績

＜部門別売上高(連結)＞



	売上高（単位：百万円）			
	平成25年3月期 実績	平成26年3月期 実績	構成比	前期比
新車販売	3,874	4,599	61.6%	118.7%
中古車販売	932	1,029	13.8%	110.4%
整備等 サービス	1,324	1,334	17.9%	100.7%
その他	482	502	6.7%	104.1%
合計	6,614	7,465	100.0%	112.9%

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

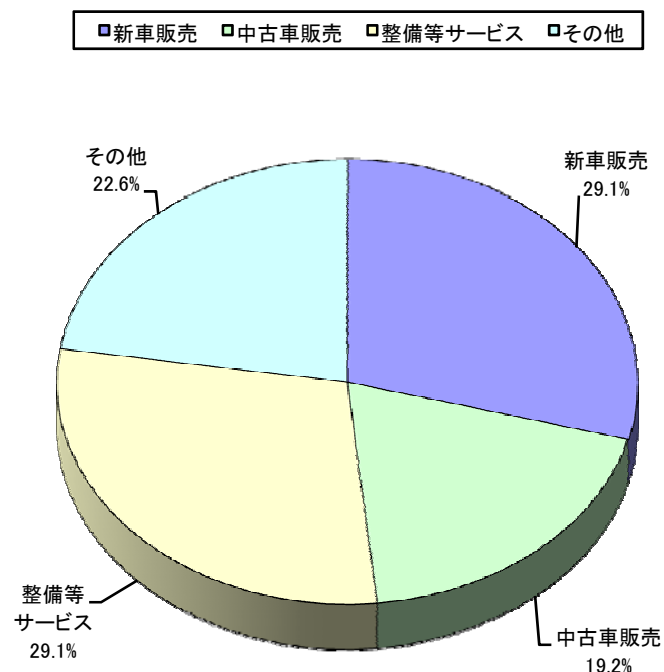
平成26年3月期決算



東葛ホールディングス

部門別業績

＜部門別粗利益(連結)＞



	粗利益（単位：百万円）			
	平成25年3月期 実績	平成26年3月期 実績	構成比	前期比
新車販売	402	513	29.1%	127.6%
中古車販売	334	338	19.2%	101.3%
整備等 サービス	488	511	29.1%	104.6%
その他	379	398	22.6%	105.0%
合計	1,605	1,762	100.0%	109.8%

ご注意：この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

決算のポイント

■当連結会計年度において、当社グループの中核事業である新車販売において期の前半は補助金の駆け込み特需により実績を伸ばした前期に対し苦戦を強いられましたが、9月以降は新型車の発売が相次いだこと、消費税引き上げを見据えた駆け込み需要の発生等により販売台数が伸長し当社グループの**総売上高は74億65百万円**（前期比12.9%増）となりました。

損益につきましては、すべてのセグメントにおいて前連結会計年度より売上高が増加したことから、**営業利益は4億79百万円**（前期比40.7%増）、**経常利益は4億76百万円**（前期比46.2%増）、**当期純利益は2億71百万円**（前期比40.6%増）となりました。

部門別要因分析（１）

<新車部門>

■ ９月以降主力車種であるフィットを皮切りにオデッセイ、ヴェゼル、Ｎ－ＷＧＮの新型車投入による効果、４月の消費増税を見据えた駆け込み需要の発生等により、新車販売台数は**2,477台（前期は2,156台 前期比14.9%増）**となりました。また販売車種構成が変化し、台当たりの販売単価が上昇したことにより、売上高は**45億99百万円（前期比18.7%増）**となりました。



フィット HYBRID・Fパッケージ(F) ボディカラーはビビッドスカイブルーパール

部門別要因分析（２）

<中古車部門>

■新車販売の回復に伴い、良質な下取車の入庫を促進し、オークション等外部仕入を継続して行い販売車両の確保に注力しました。**販売台数は2,243台（前期比7.3%増）**
【内訳： 小売台数970台（前期比3.2%増）、卸売台数1,273台（前期比10.7%増）】となりました。

また、1台当たりの販売価格は小売販売、卸売販売ともに上昇し、売上高は**10億29百万円（前期比10.4%増）**となりました。



フリードHybrid 特別仕様車 ジャストセレクション+（8人乗り）ボディカラーはプレミアムブルーオパール・メタリック

部門別要因分析（３）

<サービス部門>

■自動車整備業務を行うサービス部門の売上は、自動車販売関連事業の好調による納車前整備等の増加により、前年微増となり**13億34百万円（前期比0.7%増）**となりました。

<その他部門>

■自動車販売関連事業の好調により登録手数料等が増加、また生命保険・損害保険代理店業関連事業において前期に開設した佐倉店が今期は通期で寄与し、契約件数および保険受取手数料が増加したことなどにより**5億2百万円（前期比4.1%増）**となりました。





東葛ホールディングス

■ 平成27年3月期事業展開 および業績予想

ご注意： この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

事業展開＜新車部門＞

- 新車販売は、本田技研工業株式会社の新車を販売
- （株）ホンダカーズ東葛として9店舗の新車拠点を運営

＜ 取 扱 車 種 ＞	
【ハイブリッド】	アコード、フィットハイブリッド、フィットシャトルハイブリッド、フリードハイブリッド、フリードスパイクハイブリッド、ヴェゼルハイブリッド、CR-Z、
【ミニバン】	オデッセイ、ステップワゴン、ステップワゴンスパダ、ストリーム、フリード
【コンパクト】	フィット、フィットシャトル、フリードスパイク
【スポーツ/SUV】	CR-V、ヴェゼル
【Modulo X】	N-BOX Modulo X
【軽乗用車】	N-BOX、N-BOX Custom、N-BOX+、N-BOX+ Custom、N-ONE、N-WGN、N-WGN Custom、バモス、バモスホビオ
【商用車】	アクティ・トラック、アクティ・バン

- 上期については主力車種の「**フィット**」・「**フィットシャトル**」・「**フリード**」「**フリードスパイク**」のハイブリッド車を中心としたエコカーラインナップを武器に、お客様への情報発信を強化していく。
- ホンダならではの軽自動車「**Nシリーズ**」により、軽・コンパクトカー志向の新たな顧客層開拓にも注力し、安定した車両販売を実現する。

事業展開＜新車部門＞

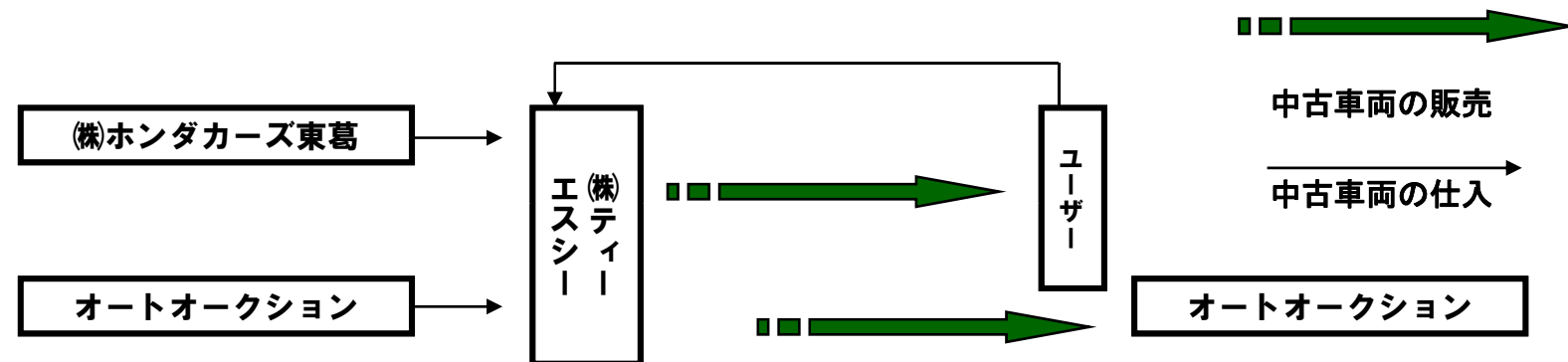
■ 昨年１１月に新車販売の拡大政策として南柏店を移転、大型店舗として新築オープンを実行しました。今期はさらにテリトリーでの競争力を高め、多くのお客様にご来場頂き、通期で販売台数を増加させ業績に貢献していく。



ご注意： この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

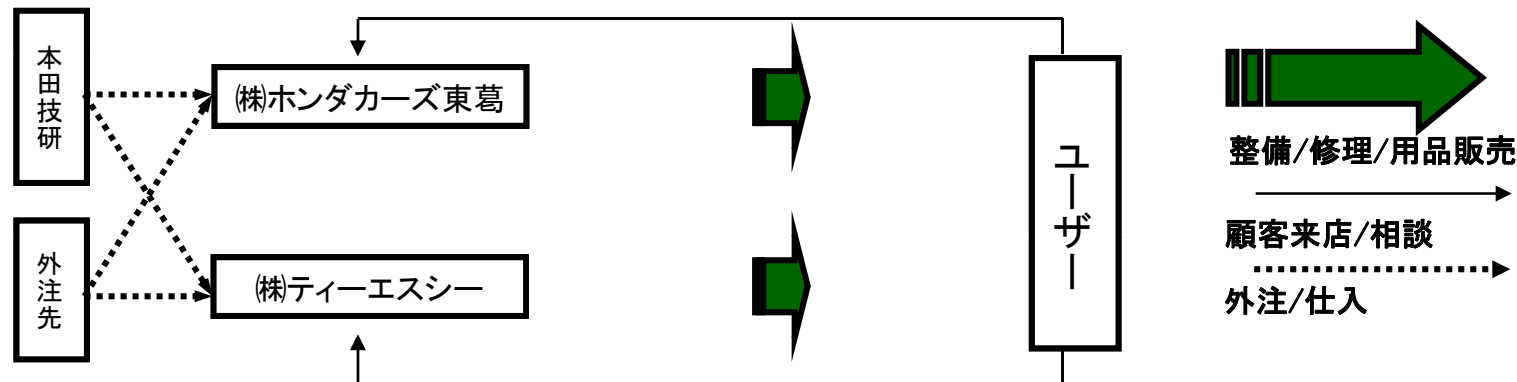
事業展開＜中古車部門＞

- （株）ティーエスシーとして中古車拠点3店舗を運営。
- 3店舗にサービス工場を併設し、顧客満足度の向上を図る。
- 常に最新の特選中古車情報をホームページにUPし、第三者機関の鑑定を受けた品質をアピールし、集客率向上に努める。
- 全メーカーを取り扱う「千葉流山インター店」も 着実に販売台数、売上に貢献。今後も品揃えを強化すべく中古車販売業の新たな展開につき市場、顧客に情報発信していく。



事業展開＜サービス部門＞

- ホンダカーズ東葛 9 拠点・ティーエスシー 3 拠点にサービス工場を設置。
- 車両の保有年数の長期化で車検・12ヶ月点検といった整備業務の機会は増加傾向、管理ユーザーに対するきめ細かい対応と快適カーライフの実現に向けた提案により在庫率向上に努める。



事業展開＜その他部門・ローン＞

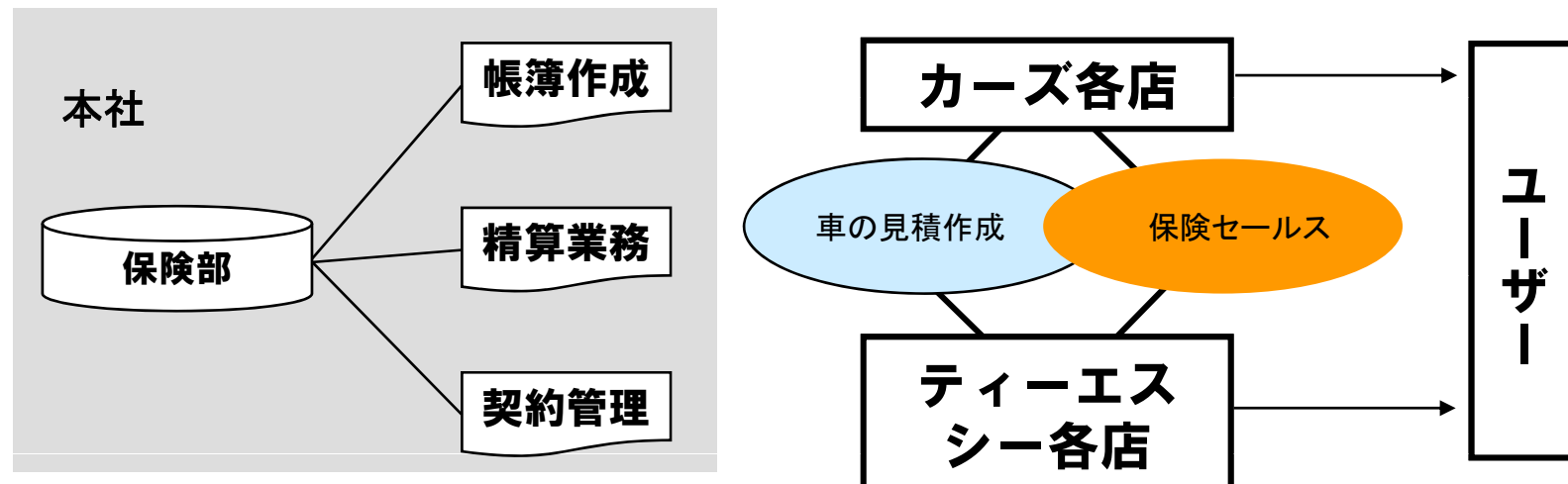
当社グループの中に、「信販会社」があるイメージ

■ 主力商品：自動車ローン「**東葛ホールディングスグループ
オリジナルローン**」（ローン手数料収入）の徹底推進
一般の自動車ローンが「立替払い方式」を多く採用しているのに対し、
当社では「**集金保証方式**」を採用し、収益の安定確保につなげています。



事業展開＜その他部門・損害保険＞

- カーズ・ティーエスシーの2代理店を統括する保険部を設置し、それぞれの顧客に合った最適な商品提案・お客様対応を実現。
- 2代理店ともあいおいニッセイ同和損害保険株式会社より保険代理店の最上級ランクに認定され、顧客目線に立った高品質な募集基盤の確立を目指す。
- お車をご購入いただいたお客様に対し、使用実態の確認・補償内容のアドバイスを実施することにより当グループでの加入を促進し保険収益の拡大を図る。
- 継続手続きについては、お客様満足度の向上を確かなものとするため、2ヶ月前の満期案内、1ヶ月前の手続き完了を基本活動とする。



事業展開<生命保険・損害保険代理店業関連事業>

- 来店型総合保険ショップ<ライフ・サロン>の展開。
- 柏南口・新松戸の2店舗に加え、3年目となった「カインズホーム佐倉店」においても来店数・成約数ともに順調に推移。更なる店舗数の拡大が今後の課題。
- お客様に気軽に来店いただける店作りをすすめ、ライフプランに合わせた保険設計・提案を行っていく。

<ライフサロンカインズホーム佐倉店>



<ライフサロン新松戸店>

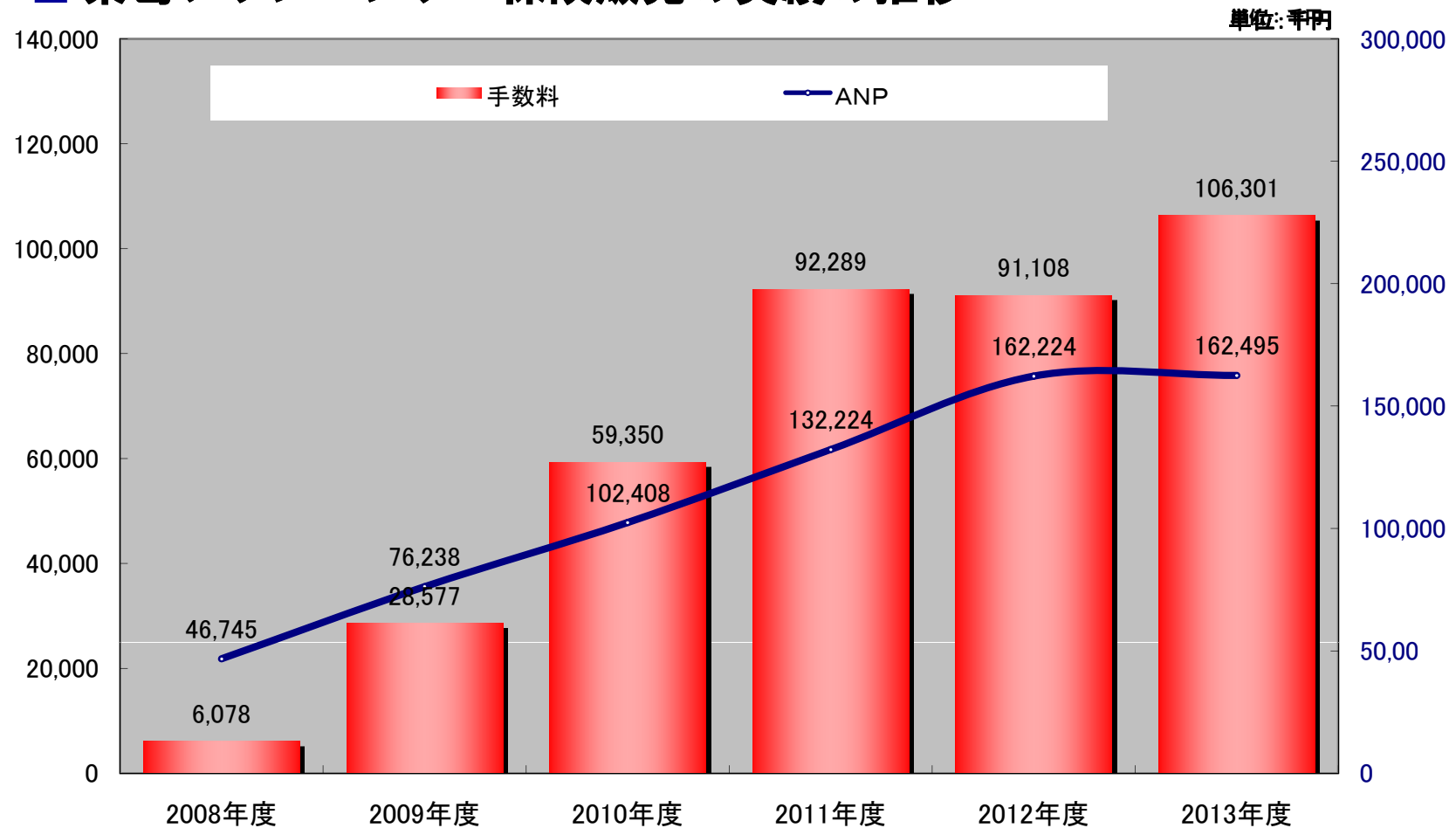


<ライフサロン柏南口店>



事業展開＜生命保険・損害保険代理店業関連事業＞

■ 東葛プランニング 保険販売の実績の推移



ご注意： この資料は、当社の一般公開情報に基づいて作成された資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

平成27年3月期業績予想（連結）

単位：百万円

	26年3月期 通期（実績）	27年3月期 通期（予想）	増減率
売上高	7,465	8,003	7.2%
経常利益	476	480	0.8%
当期純利益	271	298	10.1%

I R 連絡先

お問い合わせ先

- 本件に関するお問合せ先
- 株式会社東葛ホールディングス I R担当
- 本社：千葉県松戸市小金きよしヶ丘3-21-1
- 電話番号：047-346-1190
- ファックス：047-345-1159
- ホームページ：<http://www.tkhd.co.jp>